



佐々木 勝

さ さ き

人口減の地域社会にあって持続可能な社会を構築する取り組みは急務と捉え、取り組み可能な行政課題の選択に意を配しながら、スピード感をもつて取り組みたい。

具体的には地域内にある資源を効率よく活かす工夫、地域外の人、知恵を取り込むなど一関に活力と仲間を生み出す努力をと考える。まずは今を皆さんと共に向き合って行きたい。

一関で住み続けるのに、すべき事は何か！

今、自分が出来る事は何か！

地域の資源とは何か、私たちにとつての価値とは何か！

共に自らに問い合わせながら地域作りに向き合って行きたい。

プロフィール	
● ● ●	昭和28年12月5日 大東町中川生まれ
● 昭和46年	盛岡農業高等学校 林業科卒業 67才
●	日本菌類専門学校卒業後(財)日本きのこセンター研究普及指導員として勤務
● 昭和53年より大東町にて牛を飼い、しいたけ・ミニトマト・お米を作る農家として現在に至る。	この間、小・中学校PTA会長、いわて平泉農協理事會へ、一関市議会議員を1期務める。

※議員の政策、プロフィール等は令和3年9月時点で作成したものです。